



大槌町の方言～復興への第一歩の巻

大槌町では、「じえじえ」ではなく、「ばあ～ばあ～」が使われているとの情報が入りました。

情報の提供者は、左の写真の女性です。梅Pの現場から一番近い仮設に住んでいる方です。以前から知っていたのですが、今回のプロジェクトに興味を示されており、梅も大好きとのことから、心強い協力者となってくれそうです。地元の方々の参加が一番望ましい形ですから。ちっちゃい一歩ですが、踏み出せたかな？

さらにきりり商店街の「花文」の小松さんと越田さんが中心となり自分たちで町おこしをしようかと奮闘しています。

お詫びと訂正

新山の石割桜の記事で紹介した大和田武さんですが、震災後、ご病気でお亡くなりになられたそうです。情報の収集があまくてすみませんでした。

大和田さんに関して、全てが褒められ、美化するわけではありませんが、町の事業を請け負った際は、少しでも大槌町に還元したいということで、桜の植樹を続けたり、山をキレイに手入れをしていたということですから、その精神、意思は受け継がれるべきものだと思います。改めてご冥福をお祈りします。



現場に咲いた山ユリ

梅Pの現場に山ユリが咲いていました。草刈り機で刈っていたら、雑草の中で一本だけ。茎が太く丈夫でした。お花屋さんでみるユリの花とは雲泥の差で、たくましさは下北半島の寒立馬みたい。せっかくなので、この山ユリも増やせないかな？私のエア一許嫁の墓前に手向けるんだけど。ユリの花って種?知ってる人がいたら教えて～



大槌の大坂屋さんから青梅をいただきました。梅のレシピをいろいろ考えていた時に・・・、天の啓示? う～ん、何にしようか?

やはり、作ったことの無いもの。ということで梅酢ミンに決定。いちどだけ銀座で食べたけど、タラの焼き身にこれを付けて「まいう～」復元できるかな?挑戦です。8月4日のバーベキューパーティーで披露予定?



梅酢みそ
(予想、想像)
なす焼き
こんにゃく田楽
牛タン
白身魚の焼物
焼きおにぎり

などと相性が合いそうな気がします。

皆様、大変長らくお待たせしました。ついに咲きました〜!!!



でも大失敗! 背の低い方が後ろに…、



種まきをしてから2~3週間ろくな雨も降らず、過酷な環境、
痩せた土地でしたが頑張って咲いてくれました。 感激です。

まだ、ポチっとな〜状態ですが、皆さんに手伝ってもらった畑で咲いてくれました。

イクちゃんとノちゃんのところはまだ咲いていませんが、棚屋さん健二さんたちが草刈、手入れを
してくれてますから、もう少しで咲き誇ってくれますよ〜!!

黄色と緑のカーペット完成まであと少しです。

解りづらいけど生育不良な場所も…



剛さんのヒマワリ、栄養満点でデカイ!!



金浜 イクちゃんとのこのヒマワリ



同じくノちゃんとのこのヒマワリ畑

